

2017年5月8日

## かつてのない“人材誘致”の風が武漢の各大学を席卷していた

「百万人の大学卒業生に武漢で創業、就職を勧める」講演イベントが開催され、また各区の責任者が自ら大学へ行って、大学生と交流している。

武漢は全国有数の科学教育のまちで、80校余りの大学があり、130万人の大学生がいる。但し、数年来、高級人材を地元の企業に留めることはできなかった。

武漢市人社局からのデータによると、2013年、武漢に就職した大学生が10.4万人で、去年、15万人までに増えた。過去の4年間で、武漢に留まる人材が増えたが、巨大な流出量と比べると、武漢は相変わらず若い精鋭を失いつつある。

そのために市政府は、今年18万人の大学卒業生を引き止め、5年以内に100万人の大学卒業生がいる大学のまち、青年のまち、夢のまちとして造っていくと、武漢市「政府仕事報告」の中に提出した。

市役所の関係者の話によると、北京、上海、広州、深センなどの先進都市と比べると、武漢は革新、産業、賃金レベル、公共環境などの面でまだかなりの格差がある。何十万人の大学卒業生、特に優秀な者を引き止めるには、多くの課題を解決する必要があるという。

2017年5月12日

## 前4ヶ月間、湖北省の対外貿易、24.3%上昇

### 上昇率、全国を4%上回り

武漢税関によると、今年の前4ヶ月間、湖北省の輸出入総額は879.8億元で、前年比24.3%の上昇となり、輸出入全体の上昇率が全国平均レベルを4%上回った。その中に、輸出額は545.6億元となり、21.8%の上昇で、全国平均レベルを7.1%上回り、輸入額は334.2億元となり、28.7%の上昇で、全国平均レベルを0.9%上回った。

4月当月、湖北省の輸出入総額は213.9億元となり、16.7%の上昇だった。その内、輸出額は141.6億元で、24.5%の上昇で、輸入額は72.3億元となり、3.9%の上昇だった。

前4ヶ月間で、我が省の一般貿易による輸出入額は641.8億元となり、26%の上昇で、同時期省全体対外貿易総額の72.9%を占めていた。加工貿易による輸出入額は185.9億元となり、20.2%の上昇だった。その他に、対外請負の貨物輸出による輸出額は20.5億元となり、1.7倍の上昇だった。

EU、香港、アメリカ、ASEANはそれぞれ我が省の四大貿易パートナーである。韓国、オーストラリア、インド、日本と我が省の双方貿易はだんだん盛んになり、前4ヶ月間でそれぞれ120%、88.3%、55.1%と44.3%の上昇だった。